

—大阪府公衆衛生医師職員採用ガイド—

～公衆衛生に若く新しい熱い力を期待する。～(高山 佳洋:健康福祉部地域保健福祉室地域保健課長)

「公衆衛生って何？何が面白いの？」と問われることがよくあります。そんな時は月並みですが「病気や障害で苦しむ人々を支援する仕事で、個人の力だけでは解決できない問題に、医学を中心とする科学的な方法論や技術論に基づいて、社会の様々な力を結集して立ち向かうこと。苦労も多いけれども、時間をかけて何らかのシステムやネットワークを、多くの人々の協働事業で作り上げる体験をすれば、その感動と興奮、達成感は大きい。それは、たとえば学園祭やイベントを企画し、皆の力で事業を成し遂げる実行委員会のノリ、興奮、感動に似ている。」と答えています。

医学部を卒業して、あっという間に20年以上が経過しました。脳卒中や心臓病の予防のための小地域のモデル事業とその評価を手始めに、大阪府の保健所での健康づくり事業や小企業労働者の健康管理事業の展開、市町村の老人保健事業やその精度管理等、ソフトとしての「健康おおさか21」の策定、ハードとしての「大阪府立健康科学センター」の整備に集大成される大阪府民の悪しき健康状態を少しでも改善するためのさまざまな企画に従事し、今さらに地域リハビリテーション推進事業に取り組んでいます。振り返ってみて、面白く仕事をさせてもらったなと感謝しています。そう思えるのも、大阪には公衆衛生の歴史と伝統によって、クリエイティブな仕事の出来る、マンパワー、ノウハウで全国をリードする豊富なストックがあり、基盤として全国一といつていい保健所(府民健康プラザ)網を擁しているからです。

大都会大阪は、少子高齢化、結核、O157等感染症、エイズ、児童虐待、内分泌かく乱化学物質、NBCテロ対策等今日的な公衆衛生の課題を今なお多くかかえています。これらに立ち向かうため、大阪府は皆さんの若く新しい熱い力を必要としています。共に公衆衛生を楽しみましょう。

1 公衆衛生医師勤務場所の紹介

大阪府では、大阪市、堺市、東大阪市を除く41市町村に15の保健所(14支所)を運営(管内人口は概ね30~40万人)しています。

大阪府の保健所では、

- ・結核、O157などの感染症に対する危機管理政策の立案・実施、
- ・薬事や医療対策、病院等の指導、
- ・生活習慣病にかかるないようにし、いきいきと長寿を保つための健康指導、
- ・環境衛生などにかかる衛生行政 ・高齢者や障害者、母子保健、メンタルヘルスなどの専門的な保健福祉サービス、

等に取り組んでいます。

この他にも、本庁各課(地域保健課、感染症・難病対策課、医療対策課、高齢介護室等)で、公衆衛生医師がその専門知識を活かして業務に就いています。

2 先輩職員からのメッセージ

(植田 紀美子:四条畷保健所地域保健課勤務)

公衆衛生医師になって4年目を迎えました。大阪府健康福祉部医療対策課勤務、米国公衆衛生大学院留学をへて、現在は、四条畷保健所に勤務しています。本庁勤務では、担当業務に対して非常に深くかかわることから公衆衛生を考える機会であったのに対して、保健所という現場は、

幅広い分野に関わることから地域を見つめ、公衆衛生を考える機会であり、双方の面白さ、やりがいを感じています。臨床分野では、根拠に基づく医療(Evidence-based Medicine、EBM)の必要性が求められていますが、保健分野に関する根拠に基づく保健医療(Evidence-based Health care、EBP)の考え方を立ち、ひとつひとつの保健医療技術の効果と効率について評価し、政策決定に結びつけることが必要です。だた、EBMと違って、EBPでは、精度の高いEvidenceを集めるることは非常に難しいのが現状です。しかし、地域におけるニーズを吸い上げ、地域診断をして効果的な事業を効率よく促すことは可能であり、そういったことを体現できる面白さが公衆衛生医にあるといつても過言ではないと思います。みなさまも公衆衛生医として働いてみませんか。

(島本 太香子:吹田保健所地域保健課長)

私は、産科・新生児救急の臨床経験の中で、疾病予防の重要性と、急性期から退院後のフォローワーまで、医療だけでは完結し得ない、患者さんの生活をトータルで見たシステムづくりの必要性を痛感して、公衆衛生医師を志しました。

現在は、地域保健課長として、所内業務の総括をしながら、医療、保健、福祉機関、教育、産業保健関連機関などとの調整業務にあたっています。また、現任研修として、研究機関で地域の健康課題を明らかにする調査研究を計画・実施し、今後の施策に生かすべく努力しています。昨年度は、米国CDCでの、疫学と感染症対策の専門家としての派遣研修に参加する機会を与えられ、大阪での健康政策の課題を再認識しました。組織の中で、職種を越えた様々な立場の方と議論することは、一人一人の患者さんの顔を見て仕事をする臨床とは別の、大きな魅力があります。これからも、常に、真摯な医師の視点を持ちながら、患者さんや府民の健康を見つめて仕事に取り組みたいと思います。公衆衛生医師を目指す皆さんと、多くの場面で、この気持ちを共有していくことを望みます！

(森定 一稔:高齢介護室施設課施設指導担当補佐)

私は2年間の病院勤務の後、平成元年に大阪府の公衆衛生医師として就職しました。6年間の保健所勤務、2年間の厚生省派遣を経て、平成11年から現在の高齢介護室で介護保険施設の指導を担当しています。この間、平成7年に発生した阪神淡路大震災の際に西宮市を応援して避難所を巡回し、健康相談や衛生状況の確認をしたことや、平成8年に堺市で発生したO157の集団発生のときに堺市に協力して対策に努めたこと、平成12年4月より開始された介護保険制度の導入前後に体制整備に苦労したことなどが印象深い仕事として心に残っています。公衆衛生医師の仕事の魅力は、臨床で診察できる患者さんの数とは比べ物にならないくらい多くの地域の人の健康を守っていくことだと思います。熱意ある若手医師の方の参加をお待ちしています。

3 充実した研修・研究制度 大阪府では、公衆衛生医師に対し様々な研修を実施しているほか、研究機関等との共同研究制度を運営しています。

また、1保健所に複数の医師を配置することにより、OJTにも配慮しています。

研修名	研修の内容
採用時研修	新規採用者を対象に、1か月程度、公衆衛生や福祉施策についての講義や関係機関の見学などを行います。
臨床研修	免許取得直後の採用医師を対象に基本的な医学知識・技術の習得を図るため、府立病院等で2年間実施します。
専門研修	保健所業務を専門的立場から行える医師を養成するため、府立の病院等で6か月程度研修します。
上記のほか、現任研修、派遣等外部研修、医師業務研修を行っています。	

4 採用後の配置・異動など

大阪府の保健所(府民健康プラザ)では、1保健所に複数の医師を配置することを目標とし、積極的な採用活動を行っています。

新規卒業者については、府立病院における2年間の臨床研修の後、保健所や本庁の公衆衛生担当課に勤務し、これまでの例では、新卒者については、公衆衛生医師として採用後6～7年で保健所の地域保健課長(主査級)、15～6年で保健所長(課長級)に任用されています。中途採用の場合でも、経験年数、能力、適性に応じて任用されます。

5 お問合せ先

○採用試験に関することは、大阪府健康福祉部健康福祉総務課 人事グループへ

電話 06-6941-0351(代表) 内線4512・2444

E-mail : kenfukusomu-g32@sbox.pref.osaka.jp

○採用後の研修や大阪府の保健所に関することは、大阪府健康福祉部地域保健福祉室地域保健課府民健康プラザグループへ

電話 06-6941-0351(代表) 内線4502

E-mail : chiikihofuku-g23@sbox.pref.osaka.jp

大阪府のトップページにもどる

平成15年度 大阪府職員採用選考案内

[医 師 職]

■ 受付期間 平成16年 2月 3日(火)～平成16年 2月16日(月)
■ 選考日 平成16年 2月23日(月)

平成16年 2月
大阪府

1. 選考職種、採用予定人員、職務内容及び勤務先

職種	採用予定人員	職務内容	勤務先
医師職	若干名	公衆衛生医師業務等に従事します。	保健所等

※ 採用予定人員については、今後変わることがあります。

2. 受験資格

昭和38年4月2日以降に生まれた者で、次のいずれかに該当する者。

- ・ 医師免許を有する者。
- ・ 学校教育法に基づく大学若しくは大学院又はこれと同等と人事委員会が認める学校において、医学を専修する学科を修め、卒業又は修了した者（平成16年3月卒業（修了）見込者を含む。）で医師免許取得見込みの者。

○外国籍の方も受験できます。

○ただし、次のいずれか一つに該当する者は、受験できません。

- 1 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）。
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
- 3 大阪府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者。
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者。

3. 選考日時、選考場所

平成16年 2月23日(月) 午前9時00分集合（終了予定 午後1時頃）

大阪府庁新別館南館7階 大阪府職員研修センター 研修室4（別記案内図参照）

大阪市中央区大手前3丁目

4. 選考方法

試験の種類	出題内容	時間
論文考查	公衆衛生医師としての見識について出題します。	1時間
個別面接	理解力、表現力などについて面接します。	

(注) 個別面談は、選考日以外に実施することもあります。この場合は、別途その旨を連絡します。

5. 合格者の発表

区分	発表日(予定)	発表方法(大阪府ホームページへは、発表日の午前10時掲載予定)
最終選考合格者発表	平成16年2月27日(金)	結果は、合否にかかわらず選考受験者全員に郵送で通知します。 また、合格者受験番号を大阪府のホームページに掲示します。 (アドレス http://www.pref.osaka.jp/jinji/jinjig/index.htm)

6. 採用

選考合格者は、平成16年4月1日以降に採用する予定です。

なお、免許取得見込みの方については、免許取得日以降の採用となります。

また、直近の国家試験において不合格となり、免許が取得できなかった場合は、合格を取り消します。

7. 勤務条件等

(1) 給与

初任給は、平成15年4月採用者（平成14年3月大学卒）で月額272,500円程度です。

なお、初任給は経歴その他に応じて一定の基準により加算されます。このほか通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。

(2) 勤務時間

原則として午前9時から午後5時45分（午後0時15分から午後1時まで休憩）となっており、土曜日、日曜日、祝日、年末年始は休みとなります。ただし、これらの条件は、勤務場所により異なる場合があります。

(3) 休暇

年次休暇（年間20日、残日数は20日を限度として翌年に繰越し。ただし採用の年は、採用月により付与日数が変わります。）のほか、病気休暇、特別休暇（夏期・結婚・出産・ボランティア等）、介護休暇があります。

8. 受験手続

(1) 受付期間

平成16年 2月 3日（火）～平成16年 2月16日（月）

午前9時30分～午後5時（ただし、土曜日及び日曜日及び祝日は取り扱いません。）

(2) 提出書類

- ① 大阪府職員採用選考申込書
- ② 卒業（修了）見込み証明書（ただし平成16年3月卒業（修了）見込み者のみ。）
- ③ 成績証明書（学部、修士及び博士の各証明書。ただし免許取得者は除く。）
- ④ 医師免許の写し（A4サイズに拡縮したもの。ただし免許取得者のみ。）

(3) 申込方法

下記申込先に直接持参又は郵送のこと。なお、郵送の場合は平成16年2月16日（月）付け消印まで有効。

※郵送の場合は、封筒の表に「採用選考受験」と朱書きしてください。

(4) 申込先及びお問合せ先

大阪府健康福祉部健康福祉総務課 人事グループ

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目（大阪府庁本館5階）

TEL 06（6941）0351（代）（内線4512・2444）

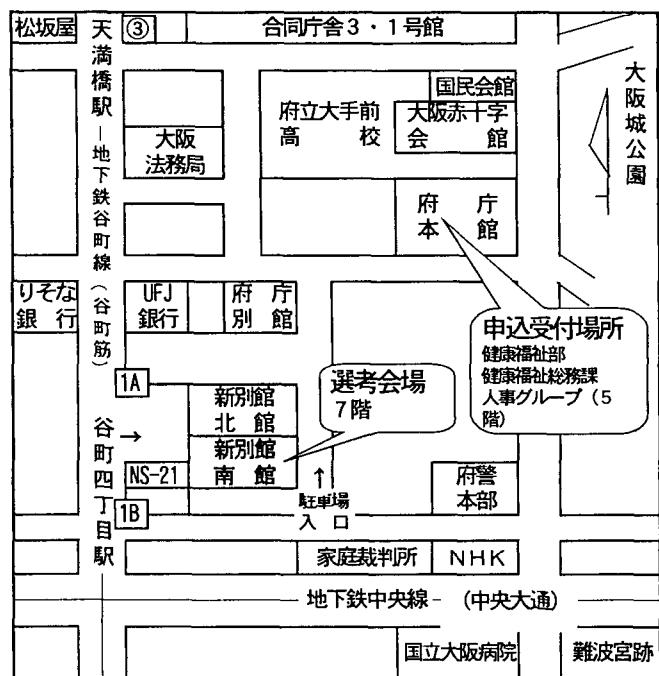
9. その他

(1) 選考当日持参するもの

筆記用具（HBの鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム）

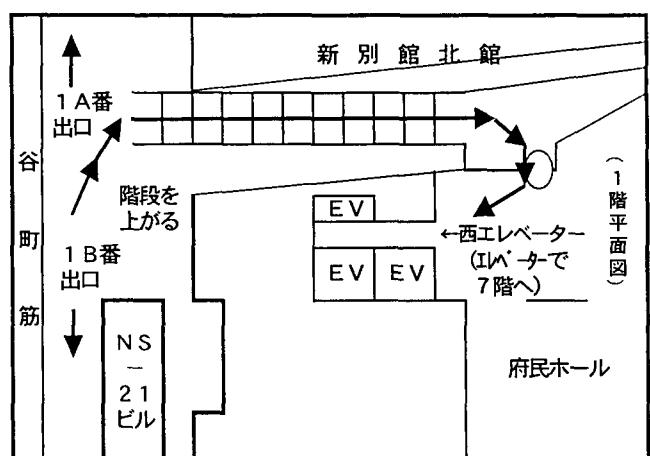
(2) 受験票は発行しません。選考当日は直接選考会場（新別館南館7階）へお越しください。

10. 案内図（大阪府健康福祉部健康福祉総務課人事グループ、大阪府庁新別館南館）



③=地下鉄天満橋駅3番出口
1A=地下鉄谷町四丁目駅1A番出口
1B=地下鉄谷町四丁目駅1B番出口

〔大阪府庁新別館南館案内図（西エレベーター）〕
※西エレベーターは、午前8時30分まで利用できません。



大阪府職員採用選考申込書

選考職種

職

大 阪 府

受験番号

※

私は、選考案内に記載されている受験資格をすべて満たしており、この申込書に記載した事項に相違ありません。

写 真	
・上半身、脱帽、正面 面向で、半年以内に 撮影したもの。 ・申込みの時、必ず 貼っておくこと。 (縦4.0cm×横3.5cm)	

ふりがな		性	
氏 名		別	
生年月日	昭和 年 月 日	生	
現住所	〒(-) 電話() - () 方 緊急連絡先（携帯等）	呼出	
結果通知 連絡先	〒(-) 電話() - () 方	呼出	

学歴	学校名・学部学科名	卒・卒見等の区分	学校名・学部学科名	卒・卒見等の区分
		昭和 年 月 卒		昭和 年 月
	平成 年 月		平成 卒、卒見、中退	
	昭和 年 月		昭和 年 月	
	平成 卒、卒見、中退		平成 卒、卒見、中退	
	昭和 年 月		昭和 年 月	
	平成 卒、卒見、中退		平成 卒、卒見、中退	

職歴	勤務先名	在職期間	勤務先名	在職期間
		年 月 年 月 ・ ~ ・		年 月 年 月 ・ ~ ・
	年 月 年 月 ・ ~ ・		年 月 年 月 ・ ~ ・	
	年 月 年 月 ・ ~ ・		年 月 年 月 ・ ~ ・	
	年 月 年 月 ・ ~ ・		年 月 年 月 ・ ~ ・	

志望動機	
特技・資格	(できるだけ詳しく、また取得（見込）年月日も記入してください。)
得意な教科・科目 所属クラブ 趣味等	

(注) ※欄は記入しないでください。

※選考職種欄は、受験する職種を必ず記入してください。

※結果通知連絡先欄は、現住所以外に連絡を希望する場合にのみ記入すること。